



被災者の生活再建を見据えて

水害の被災家屋復旧の手順と ボランティアコーディネーションについて学ぶ

3/24

(金)

10:00~15:00

岡山県内の市町村にて危機管理や災害援助を担当される皆様

災害が起きても住み続けられる地域づくりへ
水害に遭った家の復旧と生活再建を支える
連携・協働の支援を学ぶ

近年広域多発化する水害は、晴れの国と称される岡山にも大きな被害をもたらしました。

災害支援ネットワークおかやま被災家屋部会では、倉敷市災害ボランティアセンターで行われた家屋復旧の支援と、民間の支援組織で行った生活再建相談支援をまとめて水害の復旧ロードマップを作成しました。この研修では、実際に真備で水害に遭った家屋を使わせていただき、家屋復旧の手順や留意点を学ぶとともに、多様な支援者の連携・協働とそのコーディネーションについて学びます。

プログラム	講師
1. 災害をもたらす人と地域への影響を読む。	災害NGO結 代表 前原 土武 沖塩工房／災害NGO結 (大工) 五百蔵 公哉
2. 被災地の時間経過と共に変わる課題と支援主体の変化を知る。	
3. 被災家屋の手当を知る (実際の被災家屋にて実習)	

【会場】真備町公民館箭田分館 (調整中) ・箭田町内被災家屋 / オンラインZOOM

※会場詳細情報、URLはお申込み頂いた方にメールでお知らせいたします。

【定員】現地：30名 オンライン：50名

【参加費】無料

【主催】NPO法人岡山NPOセンター 【協力】NPO法人ぶどうの家

お問い合わせ

NPO法人岡山NPOセンター 担当：詩叶、岸
〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階
電話 070-3139-0253 (担当：詩叶) 086-224-0995 (代表)
FAX 086-224-0997 E-mail npokayama@gmail.com

お申込み

ご参加のお申込みは
WEBフォームから
お願い致します。



※本事業は休眠預金等活用事業の助成を受けて行っております。